

## 授業科目 日常生活活動学II

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	理学
小林 量作、安達 千佳子 細野 敦子		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：GIO】					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 実習で接する代表的な疾患のADLについて学習している。</li> <li>2. 問題点に対する目標設定、プログラム立案ができています。</li> <li>3. 学生のグループ発表で学習している。</li> </ol>					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各種疾患のADLについて理解している。</li> <li>2. 問題点を抽出し、プログラムを立案できている。</li> <li>3. 車いす操作、杖歩行を習得している。</li> <li>4. 福祉用具についての理解している。</li> </ol>					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ADLの問題点抽出、プログラム立案			12	担当：小林 量作
2	下肢関節疾患のADL			12	担当：細野 敦子
3	下肢関節疾患のADL			12	担当：細野 敦子
4	片麻痺のADL			12	担当：安達 千佳子
5	片麻痺のADL			12	担当：安達 千佳子
6	疾患別プログラム（学生発表）			3	担当：小林 量作
7	疾患別プログラム（学生発表）			3	担当：小林 量作
8	疾患別プログラム（学生発表）			4	担当：小林 量作
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格他>
教科書 (必ず購入する書籍)		日常生活活動学・生活環境学	鶴見隆正編	医学書院	2005
		日常生活活動（動作）一評価と訓練の実際一	土田弘吉 編 他	医歯薬出版	神陵文庫 1992
参考書		日常生活活動（ADL）	橋本 隆 編 他		1998
その他の資料		資料配付			
【評価方法】 出席、レポート、小テスト、期末試験			【履修上の留意点】 実習できる服装		